

「赤坂防災イベント 2024」にて NPO 法人のブース展示の監修を行いました (2024/12/3)

テーマ：都市防災, 港区, 防災イベント
 会場：赤坂インターシティ AIR (港区)

2024年12月3日に赤坂インターシティ AIRにて「赤坂防災イベント 2024～イザという時のために!!～」が開催されました。当研究所の村尾修教授（国際防災戦略研究分野）は、自身が理事長を務めるNPO法人地域防災推進機構のブースにおいて、「もしも首都直下地震が発生した時、あなたはどうしますか？」と題して、村尾研究室で作成した港区赤坂インターシティ AIR周辺の都市リスクに関するポスターと国土交通省が主導する日本全国の3D都市モデルPLATEAUを用いて作成した動画を紹介しました。3Dデータ映像やポスター、街の変化を紹介する写真の数々に、多くの来訪客が熱心に見入っていました。

このイベントは、「いつ来るか分からない災害にしっかりと備えること」を目的として、会場ビル内の防災訓練を兼ねて定期的に行われています。今回、主催者である日鉄興和不動産様・赤坂インターシティマネジメント様からの依頼を受けての初参加となりました。地下1階から2階に12のブースが設置され、また能登・石川応援マルシェや防災備蓄品マルシェも同時開催されて、オフィスワーカーや近隣住民を含む多くの来場客で賑わいました。会場中央のスペースでは、地域防災推進機構の立場で村尾教授が監修をしている「防災勇士トリプルウィング」のアクションショーも開催され、イベントを大いに盛り上げていました。

これからも地域の防災への取り組みに携わり、多角的に支援する所存です。



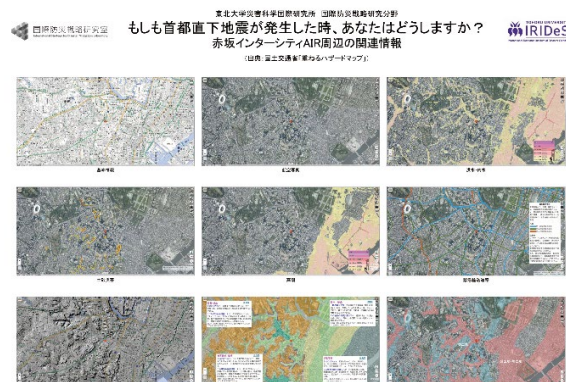
展示ブースの様子



赤坂防災イベント会場



防災勇士トリプルウィング



港区周辺のリスク